



# 「DXの道具箱・どんな問題解決入り口」入り口

## サービスのご案内

2023年3月

システム企画研修株式会社

### 1. 当サービスご利用の目的・ねらい (Why)

#### (1) 目的

- 1) ご担当業務に役立つ各種コンテンツを年間契約サブスクリプション方式でご提供いたします。
- 2) このコンテンツは、各種業務を実施する際の方法論または手順書と、参考情報・チェックリスト・テンプレートのご提供、とからなります。

#### (2) ねらい

- 1) DXのご検討あるいは各種の問題解決にご活用いただきます。
- 2) これにより、ご担当業務の生産性を高めていただきます。
- 3) 部下や関係者の方々に有効な情報提供をしていただくことも可能となります。

### 2. 当サービスの内容 (What)

- ❖ 次頁以降に記載の「方法論・手順書系コンテンツ」10種「単体系コンテンツ」10種がご利用可能です。
- ❖ これらのコンテンツのうち、「MIND-SA有償コンテンツ」の事例「SE業務知識データベース」「デジタル化事例集」は随時更新されます。

### 4. 当サービスの想定ご利用者 (Where)

- ❖ 以下の方々のご利用を想定しています。
  - 1) 情報システムの開発・保守・運用に関わる方
  - 2) その管理者の方
  - 3) それらの業務の改善に取り組まれる方
  - 4) DXに取り組まれる方
  - 5) 一般に業務改善・問題解決に取り組まれる方

### 3. 当サービスのご利用方法 (How)

- ❖ 弊社サイトからご利用いただけます（次頁ご参照ください）。
- ❖ ご利用料金をお支払いいただきましたら当サービスをご利用になれる方の機器が接続されているプロキシサーバー名をご登録いただきます。
- ❖ そのプロキシサーバー経由で当サービスのサイトへアクセスされる方はどなたでも、当サービスのコンテンツをご利用いただくことができます。
- ❖ 当該コンテンツは、ダウンロード自由、加工利用自由でございます。

### 5. 当サービスのご提供納期 (When)

- ❖ ご注文後1週間以内に納品いたします。

### 6. 当サービスのご提供者 (Who)

- ❖ システム企画研修株式会社

### 7. 当サービスのご提供料金 (How Much)

- ❖ ご提供データのご利用料金（消費税別）  

ご利用範囲従業員数	年間料金
100人未満	30万円
500人未満	40万円
2000人未満	50万円
2000人以上	60万円
- ❖ ご利用対象期間の前払いをお願いします。



お問い合わせ システム企画研修株

電話：080-1169-3667

mind-pc@newspt.co.jp http://www.newspt.co.jp



# 「DXの工具箱・どんな問題解決入り口」入り口

## サービスのご案内

### 「DXの工具箱・どんな問題解決入り口」サービスご案内サイト

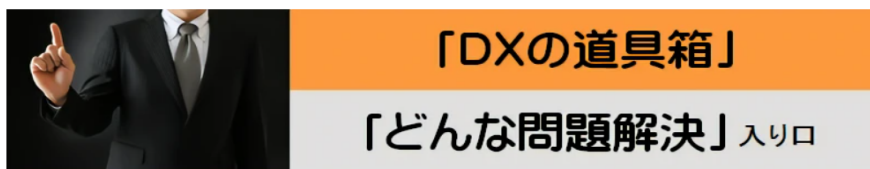
「DXの工具箱・どんな問題解決入り口」サービスのご案内はこうなっています。

#### 1. 弊社ホームページ



#### 2. 「DXの工具箱」サイト

そこをクリックするとこの画面になります。以下の# 1の表のいずれかの▶をクリックすると、後掲# 3の該当のコンテンツの案内にリンクします。



以下の# 3の20コンテンツは、システム企画研修社が、その前身の時代を含め40年近くに亘り、250社・2万人以上の受講者のご支援により開発してまいりました成果です。

いずれも、DXを推進する際に道具（ツール）としてご利用いただくことができます。また、どんな問題解決にも役立てていただくことが可能です。

ここは、ご案内のサイトですからどなたでもご覧いただけます。

しかし、本体のコンテンツを収録しているサイトは、ご契約者様専用（有料）です。ご契約いただいていない場合は、本体のコンテンツが開きません。



# 「DXの道具箱・どんな問題解決入り口」入り口

## サービスのご案内

# 1 「DXの道具箱」インデックス						
No	検討目的	思考法	手順	手法	基礎知識	
1	基本・共通	価値目標思考 （「目的・ねらいの重視」）	1.MIND-SAマニュアル▶		13.S E業務知識D B ▶	
2	課題解決		2.基本手法H B ▶			
3	DXの検討		3.目的達成手法C G ▶			
4	新ビジネスの検討		9.課題解決パイプ▶			
5	SIビジネスの強化検討			19.B M E ▶		14.D X事例集▶
6	業務の検討			10.革新的事業検討M ▶		
7	情報システムの検討			20.S Iビジネス改善テンプレート▶		
8	情報システムのリスク検討			1.MIND-SAマニュアル▶		18.P D R ▶
9	マイクロサービスシステムの検討			5.要件定義ガイド▶		
10	ソフト保守の検討				15.技術的負債C L ▶ 16.重大リスク回避C L ▶ 17.開発リスクM S ▶	
11	ソフト保守見積りの検討			6.マイクロサービスS企画ガイド▶		
12	自習			7.保守要件定義ガイド▶ 8.保守業務革新M ▶		
13	DX人材の選定				12.S W式見積り手法▶	
			4.Web-SP（MIND-SAeラーニング）▶			
			11.C A T C H（システム関係職種適職診断）▶			



### 3. 「どんな問題解決入り口」サイト

前頁# 1の下に以下の# 2が表示されます。

# 2 問題解決したい問題 (テーマ) のインデクス		
1	仕事の手法・手順を知りたい	▶
2	仕事の改善をしたい	▶
3	ビジネス・システムの革新をしたい	▶
4	問題解決をしたい	▶
5	業務改善をしたい	▶
6	リスクをチェックしたい	▶
7	ビジネスの常識を知りたい	▶
8	事例を見たい	▶
9	適職を判断したい	▶

このいずれかの▶を選択いただきますと、以下の詳細テーマが表示されます。そのいずれかの▶を選択いただきますと、該当の# 3のコンテンツの案内にリンクします。

<b>問題テーマ</b>	<b>1</b> 仕事の手法・手順を知りたい
--------------	------------------------

区分		テーマの内容		対象情報
1	思考法	1	目的・ねらいの重視	▶ その1 ▶ その2
		2	各種案件の検討	▶
2	手法	2	企画書・提案書作成	▶
		3	要件定義	▶
		4	マイクロサービス方式	▶
		5	ソフトウェア保守	▶
		6	ソフトウェア保守見積り	▶
		7	業務フローテンプレート	▶
		3	手順	1
2	要件定義	▶		
3	マイクロサービス企画	▶		
4	ソフトウェア保守	▶		



### # 3 どんな問題解決サービスコンテンツ一覧

#	コンテンツ名	説明
方法論・手順書系コンテンツ		
1	MIND-SA (システム企画方法論) 有償コンテンツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>「目的達成手法」「システム分析ガイド」「実施手法解説 (16手法)」の応用ガイドと「適用事例集 (約 2,000 事例)」です。</li> </ul>
2	MIND-SA 基本手法ハンドブック	<ul style="list-style-type: none"> <li>「業務機能関連図手法」「目的・ねらい設定手法」「問題点関連図手法」「5W2H手法」「システム概念図手法」「プロジェクト・ネットワーク手法」の基本ガイド (冊子) です。</li> </ul>
3	目的達成手法コンパクトガイド	<ul style="list-style-type: none"> <li>「目的・ねらいの設定手法」「問題点関連図手法」「5W2H手法」のサンプルを含めた要点ガイド (冊子) です。</li> </ul>
4	Web-SP (MIND-SA 目的達成手法の eラーニング)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「システム企画の思考法」「目的・ねらいの設定手法」「問題点関連図手法」「5W2H手法」の 4 講座が既存です。</li> <li>「課題解決講座」を準備中です。</li> </ul>
5	ハイブリッド時代の要件定義ガイド	<ul style="list-style-type: none"> <li>MIND-SA の手順書を基に、現実的な課題に対応させた要件定義マニュアルです。</li> </ul>
6	マイクロサービスシステム企画ガイド	<ul style="list-style-type: none"> <li>マイクロサービスシステム導入・移行の実践的基本論のガイドです。</li> </ul>
7	保守業務の要件定義ガイド	<ul style="list-style-type: none"> <li>ソフトウェア保守業務の場合の要件定義マニュアルです。</li> </ul>
8	MIND-EVE (エンハンス業務革新システム)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ソフトウェアエンハンス (保守) 業務の品質向上・工数半減を実現する手法で、「見積り」「要件定義」「影響調査」「仕様書作成」「テスト」についてのガイドが収録されています。</li> </ul>
9	実戦的課題解決バイブル (課題解決の総合的ガイド)	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題解決領域を以下の 6 分類しその対応法 (様式を含む) を詳述しています。</li> <li>「応急処置型問題解決」「再発防止型問題解決」「受動型課題対応」「能動型課題対応」「ボトムアップ型目的達成」「トップダウン型目的達成」</li> </ul>
10	革新的事業・システム検討マニュアル	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報サービス事業の革新を検討する現実的マニュアルです。水平思考法を織り込んでいます。</li> </ul>



# 「DXの道具箱・どんな問題解決入り口」入り口

## サービスのご案内

単体系コンテンツ		
11	CATCH (システム関係職種適職診断)	<ul style="list-style-type: none"><li>今後発展が期待できるシステム／IT関係職種に対する適職診断システムです。</li></ul>
12	SW式見積り手法	<ul style="list-style-type: none"><li>ソフトウェア保守業務の見積りを既存方式の数分の1の早さ・精度同等以上で見積れる手法です。</li></ul>
13	SE業務知識データベース	<ul style="list-style-type: none"><li>システム関係要員が常識として知っておくべき知識の入門ガイドです。本格知識への案内もついています。</li></ul>
14	デジタル化事例集	<ul style="list-style-type: none"><li>AIを含むデジタル化の先進事例300点を分析・収録しているExcelベースのデータベースです。</li></ul>
15	技術的負債 リスクチェックリスト	<ul style="list-style-type: none"><li>システムが「技術的負債」(お荷物)にならないための対策付きチェックリストです。</li></ul>
16	重大リスク回避チェックリスト	<ul style="list-style-type: none"><li>情報サービス業における800件の失敗案件の分析結果を反映させた重大失敗を回避するためのチェックリストです。</li></ul>
17	開発リスク マネジメントシステム	<ul style="list-style-type: none"><li>登録する案件条件と現在ステータスを基に、フェーズ別に発生リスクを自動算定するシステムです。</li></ul>
18	PDR (業務フロー・テンプレート)	<ul style="list-style-type: none"><li>金融関係を除くほぼ全業務の階層別業務フロー・テンプレートです。</li></ul>
19	BME (ビジネスモデル評価システム)	<ul style="list-style-type: none"><li>組立型生産、加工型生産、物流、営業、事業管理業務のベストプラクティス・コモンプラクティスを提示します。システムの改善方向の参考にさせていただきます。</li></ul>
20	SIビジネスの 業務改善テンプレート	<ul style="list-style-type: none"><li>SIビジネスの開発(スクラッチ、パッケージ利用、再構築)、保守、運用(一般運用、テクニカルサポート、サービスデスク)の業務改善をする際の問題分析テンプレートです。</li></ul>

注：#に網掛けのある分は随時更新があるものです。